

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p>＜研究課題名＞</p> <p>消化器がんのがんバイオマーカーの探索と新規がん診断法・治療法の開発に関する研究</p>
<p>＜研究機関・研究責任者名＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院 消化器外科 （研究責任者）岡村 行泰</p>
<p>＜研究期間＞</p> <p>承認日 ～ 令和 4（西暦 2027）年 09 月 30 日</p>
<p>＜研究の目的と意義＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院消化器外科では、食道、胃、大腸に代表される消化管領域および肝臓、膵臓、胆道に代表される肝胆膵領域のがん疾患の治療を行っています。手術方法や薬物治療などの発展によって治療成績の改善を認めるものの、多くの進行癌に対する治療は未だ充分でなく、新しい治療法や診断法の開発が期待されています。</p> <p>がん患者においては、全身性および局所的に免疫抑制状態やがん進展促進環境が構築され、がん治療の効果を妨げることが問題となっていますが、その分子・細胞機構が十分に解明されていないために、がん患者の免疫状態を適切に推し量ることのできるバイオマーカーが確立されていません。バイオマーカー、すなわち患者の免疫状態を的確に把握する基準がないため、がん患者の免疫抑制状態を改善し、治療効果を上げるような方法について十分に議論できていないのが現状です。</p> <p>本研究では、がん患者の全身ならびに局所の免疫状態を適切に表現するバイオマーカーとなりうる分子あるいは細胞を探索し、より効果的ながんの診断法、治療法の開発を目指します。</p>
<p>＜利用する試料・情報の項目＞</p> <p>カルテ記載内容、末梢血（末梢血単核球ならびに血清、血漿）、生検あるいは手術標本</p>
<p>＜対象となる方＞</p> <p>① 西暦 2022 年 10 月 1 日～西暦 2027 年 9 月 30 日の期間に日本大学医学部附属板橋病院消化器外科で消化器がんの治療を開始された方</p> <p>② 同意取得時において年齢が満 20 歳以上の者</p>
<p>＜研究の方法＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院で得られた消化器がんの患者さんの診療記録・データを解析致します。</p>
<p>＜お問い合わせ窓口＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）</p> <p>消化器外科 氏名：吉田 直樹</p> <p>電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2471 (PHS) 8767</p>